

合併都市像に関する 市民意向調査

—実施します—

3月18日(火)、無作為抽出した20歳以上の市民3万人に、調査票を郵送します。ご協力をお願いします。



調査票が届かなかったかたも、5ページにある封筒でご意見をお寄せください。

財政状況と職員・議員数

表を見ると、両町は、住民1人あたりにかかる経費が秋田市より多くなっていることがわかります。小規模自治体は人件費がかかり増しになるなど行政効率が悪い場合が多く、住民1人あたりの職員数や議員数も秋田市のそれを大きく上回っています。

また、住民1人あたり地方債現在高は両町が秋田市より高くなっていますが、両町は過疎債という後年度に交付税措置のある有利な地方債が使えることなどから、起債制限比率に見られるように、実質的な借入金返済の負担は本市より小さくなっています。

財政規模の比較(平成13年度普通会計決算)

	秋田市	河辺町	雄和町
歳出総額 (住民1人あたり)	1,105億5千万円 (34万8千円)	52億8千万円 (49万5千円)	48億7千万円 (58万3千円)
積立金残高 (住民1人あたり)	175億7千万円 (5万5千円)	11億5千万円 (10万8千円)	12億2千万円 (14万6千円)
地方債現在高 (住民1人あたり)	1,323億8千万円 (41万7千円)	50億1千万円 (47万円)	59億7千万円 (71万5千円)
上記のうち交付税措置分を除く実質現在高 (住民1人あたり)	728億7千万円 (22万9千円)	23億9千万円 (22万4千円)	22億1千万円 (26万5千円)
経常収支比率	79.3%	82.0%	85.4%
起債制限比率	12.7%	7.8%	9.0%

経常収支比率...収入に対し、人件費や公債費(借入金の返済)といった毎年必ず出ていくお金がどのくらいの割合になっているかを示す値。比率が小さいほど財政状況がよいことを示します。逆に比率が大きいということは、道路を造ったり建物を建てたりする自由に使えるお金が少ないことを意味します。

起債制限比率...自治体の財政規模に対する借入金返済の負担の度合いを示す値で、総務省が地方債の発行を制限する際の基準となります。数字が大きいほど借入金返済が財政を圧迫していることを意味し、20%を超すと地方債の発行が制限されます。

職員数の比較(平成14年4月1日現在)

	秋田市	河辺町	雄和町	合計
一般行政職員数 (住民千人あたり)	1,458人 (4.6人)	122人 (11.4人)	90人 (10.8人)	1,670人 (5.0人)

議員数の比較(平成14年4月1日現在)

	秋田市	河辺町	雄和町	合計
法定議員数	48人	26人	22人	96人
現行議員定数	44人	18人	18人	80人
現行議員数 (住民1万人あたり)	44人 (1.4人)	18人 (16.9人)	18人 (21.6人)	80人 (2.4人)

秋田市の議員定数は4月27日の一般選挙から42人になります。

また、少子高齢化や人口減少が、将来の行政運営に支障をおよぼすのではないかと不安もあります。高齢、長引く不況で、国の財政状況は悪化の一途をたどっており、今後は、地方交付税などの財政支援も従来どおりには期待できません。

このような状況の中で、打開策の一つとして打ち出されているのが、市町村にわたっての構造改革ともいえる市町村合併なのです。そして、秋田市は、県都・中核市として、さらに広域的な役割を果たすことも求められています。

高まる合併論議の背景

地方分権が進み、国や県の権限が市町村に移るにつれ、市町村は、いままです以上に創意工夫をこらした行政サービス

展開できるようにになります。しかし、小規模の市町村が、単独で条例制定や各種事業を行っていくとなると、効率が悪く、困難な場合も多くなることが心配されます。

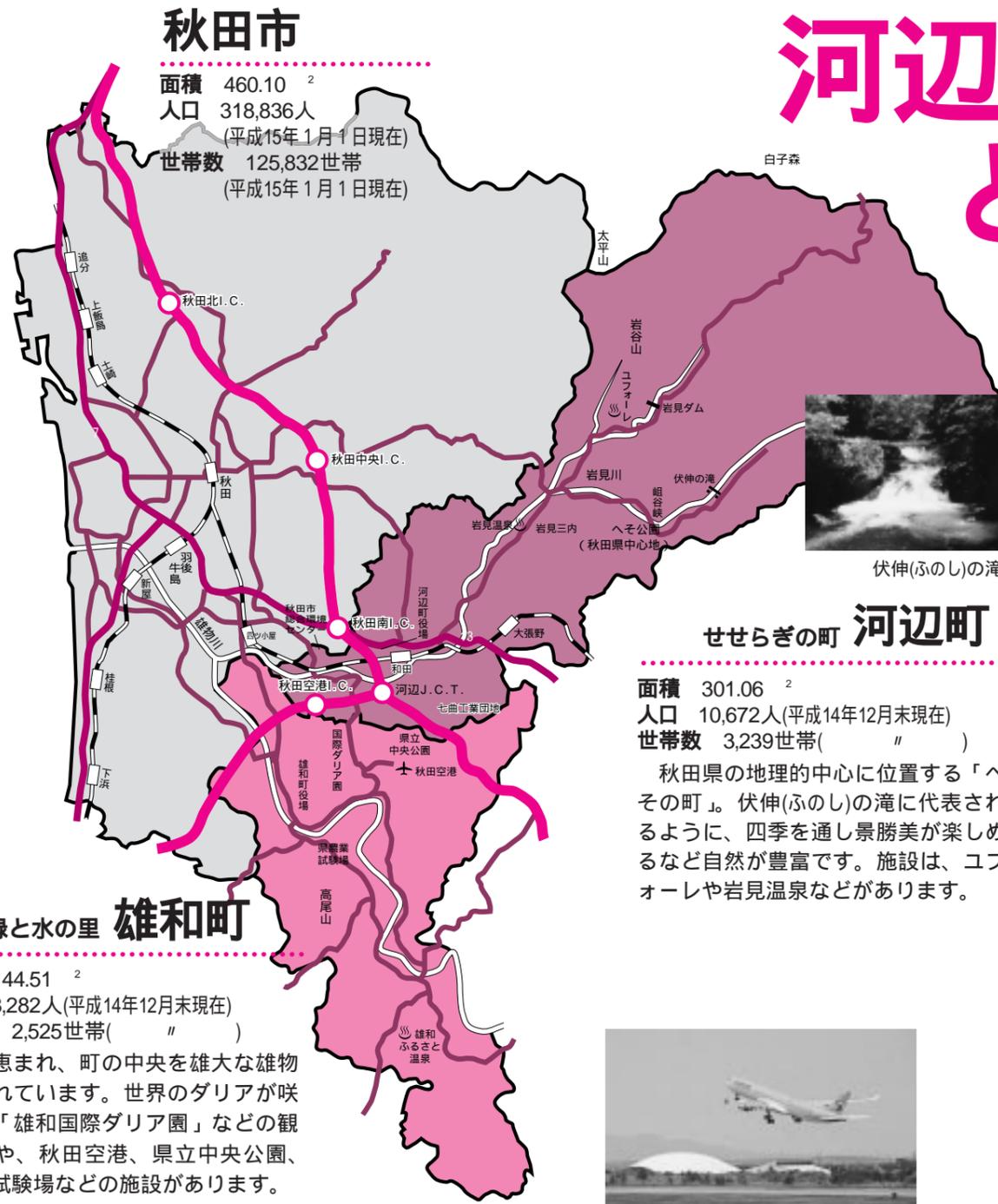
そこで、一市二町のおもなデータをここにあげてみました。「わたしたちのまちと合併の話し合いを進めているのはどんなまちなのか」。まずはそれを知ることから始めてみましょう。

三月十八日から、無作為に抽出した二十歳以上の市民三万人のかたに、アンケート調査票をお送りします。将来のよりよいまちづくりのために、あなたのご意見をお寄せください。

合併へのご意見募集!



河辺町、雄和町って どんなまち



住民負担

個人の住民税、保育料月額などは秋田市が高く、水道料金は秋田市が一番低いなど、料金の負担については各市町で違いがあります。そのため、合併にあたっては、協議のうえ適切な料金を決定することになります。

住民税(平成14年度)

	秋田市	河辺町	雄和町
個人の住民税(均等割の年額)	2,500円	2,000円	2,000円
法人の住民税(法人税割)	14.7%	12.3%	12.3%
事業所税	課税	課税なし	課税なし
固定資産税(税率)	1.6%	1.4%	1.4%

介護保険料(第1号被保険者・平成14年度)

	秋田市	河辺町	雄和町
月額基準額	3,453円	3,000円	3,400円

保育料負担の状況(平成15年2月1日現在)

	秋田市	河辺町	雄和町
入所児童数	3,653人	249人	201人
児童1人あたり保育料月額 (平成13年度決算ベース)	19,414円	7,845円	9,225円
世帯の所得税が6万円 で入所児童が3歳未満の場合の保育料	27,200円	10,000円	17,800円

上下水道料金(平成14年度)

	秋田市	河辺町	雄和町
水道料金(月10m ³ あたり)	1,312円	1,530円	2,310円
下水道使用料(月20m ³ あたり)	2,520円	2,250円	2,300円